

<報道発表資料>

(府同時)

令和8年10月15日

京都市文化市民局文化市民部くらし安全推進課

「生命のメッセージ展 in 京都」の開催

京都市では、平成23年4月に施行した「京都市犯罪被害者等支援条例」に基づき、社会全体で犯罪被害者を支え、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、各種啓発事業等に取り組んでいます。

この度、「犯罪被害者月間」（11月1日（日）～12月1日（火））における啓発事業の一環として、京都府、京都府警察本部及び公益社団法人京都犯罪被害者支援センター等の関係団体と連携し、「生命（いのち）のメッセージ展 in 京都」を開催します。



● 日時・会場 （入場無料・事前予約不要）

- (1) 令和8年11月11日（水） 午前10時～午後4時
ゼスト御池 河原町広場
(〒604-8091 京都市中京区下本能寺前町492-1)
- (2) 令和8年11月12日（木） 午前10時～午後4時
サンサ右京 1階 区民ロビー
(〒616-8104 京都市右京区太秦下刑部町12)
- (3) 令和8年11月26日（木） 午前10時～午後5時
MOMO テラス 1階 アトリウム
(〒612-8002 京都市伏見区桃山町山ノ下32番地)

● 内容 ※ 開催会場によって異なります。

(1) 展示

○ メッセージの展示

犯罪や交通事故などによって生命を奪われた犠牲者の等身大の人型パネル（メッセージ）に、生前の写真とメッセージ文を添え、足下に遺品の靴（足跡＝生きた証）を展示。

○ 一行詩の展示

犯罪被害者遺族の講演を聴講した龍谷大学付属平安中学高等学校の高校生が作成した一行詩を展示。

(2) 映像上映

○ 被害者支援動画

京都府警察が京都芸術デザイン専門学校と京都芸術大学に依頼し、学生が制作した動画を常時上映。

○ 電子紙芝居「まおちゃんの新しい靴」

小谷真樹氏の講演を聴講した山陽学園大学の大学生が作成した電子紙芝居を常時上映。

<小谷真樹氏プロフィール>

交通事故被害者遺族

京都交通事件被害者の会「古都の翼」代表

平成24年4月京都府亀岡市で登校中の児童ら10人の列に、無免許の少年が運転する自動車が突っ込み、3人が死亡、7人が重軽傷を負った事件で、長女が負傷し次女（当時7歳）を亡くされました。現在、京都交通事件被害者の会「古都の翼」の代表として講演活動などを行っています。

(3) 平安ふれあいコンサート with 生命のメッセージ展

京都府警察音楽隊とのコラボコンサートを実施。

※MOMO テラス会場のみ（午後3時～）

(4) 京都ホンデリング

京都ホンデリングとは、不要になった書籍等を寄贈いただき、その売却代金を寄付として、犯罪被害者支援活動に役立てる取組です。当日、会場に回収箱を設置しますので、寄贈可能な書籍等がございましたらお持ちください。

なお、寄贈可能な書籍等は、ISBN^{※1}のついた本又は規格品番^{※2}のついたCD・DVD・ゲームのみです。

また、マンガ雑誌、週刊誌、百科事典、破損のひどい本、起動できないCD・DVD・ゲームは対象外となります。

※1 本の裏表紙等に記載された10桁又は13桁の番号

※2 CD・DVD・ゲームの背表紙等に記載された、
英数字4文字と1桁～5桁の数値の組合せ

<ISBN 見本>



9784123456789

ISBN978-4-1234-5678-9

● 主催

京都市、京都府、京都府警察本部、特定非営利活法人いのちのミュージアム、
公益社団法人京都犯罪被害者支援センター、京都府犯罪被害者支援連絡協議会

<お問合せ先>

京都市文化市民局文化市民部くらし安全推進課

電話：０７５－２２２－３１９３